

「多聞丸（楠木正成の幼名）」の石像が完成

三日市小学校区まちづくり協議会（三日市地域の自治会等で構成）は、本地域ゆかりの人物である「多聞丸（楠木正成の幼名）」の石像を南海高野線三日市町駅近くに建立し、平成30年3月10日午前10時に除幕式を行います。

本事業は、石像の建立を契機に、地域団体や企業との連携・交流を進めながら、地域住民の郷土愛の育成及び観光振興等を進めることで、より魅力のあるまちづくりを行うことを目的として実施するもので、市の市民公益活動支援補助金（地域まちづくり型）を活用して整備したものです。

本地域には、楠木正成が幼少期に、観心寺（本市川上地区）の学問所から、兵法を学ぶために大江時親邸（本市加賀田地区）まで通ったとされる道があり、地域の住民は、この道を「楠公通学路（橋）」と呼ぶようになったと伝わっています。それにちなんで、「楠公通学路（橋）」の近くに、「多聞丸」が学んだ姿の石像を建立することとなりました。

今後、三日市小学校区まちづくり協議会では、本石像をシンボルとして、多聞丸にちなんだ取り組みを進めることで、まちの活性化につなげていきたいと考えています。また、本市では他の自治体と連携して楠木正成をテーマとした大河ドラマの誘致に取り組んでいるところであり、本事業が地域の機運醸成に寄与すればと期待しています。

除幕式

日時：平成30年3月10日（土）午前10時～

場所：河内長野市三日市町32番32（南海高野線 三日市町駅すぐ）

（第1部）

- 1) 会長挨拶
- 2) 除幕式
- 3) 来賓挨拶
- 4) 実行委員長挨拶

（第2部）

歌披露「雪月花」

